

教育目標「ゆめをもって、自分らしく はつらつと生きる子」

重点目標 ・なかよく思いやりのある子 ・かんがえを深め学び続ける子 ・がんばりがきき、ねばり強い子 ・わたしもあなたも健康な子

(①・・・1学期末実施 ②・・・2学期末実施)

(%) で表しています。100%に満たない部分は無回答の割合です。

| なかよく思いやりのある子 | よくできている | | | | | | だいたいできている | | | | | | あまりできていない | | | | | | できていない | | | | | |
|----------------------------|---------|----|-----|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-----|----|--------|---|-----|---|-----|---|
| | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | |
| | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② |
| 1 学校生活を楽しく送ることができる。 | 53 | 58 | 43 | 45 | 15 | 30 | 34 | 29 | 55 | 49 | 85 | 70 | 9 | 11 | 2 | 5 | 0 | 0 | 4 | 2 | 0 | 1 | 0 | 0 |
| 2 友達や地域の人に、自分からあいさつができる。 | 43 | 45 | 20 | 19 | 0 | 10 | 36 | 36 | 51 | 55 | 35 | 55 | 15 | 16 | 26 | 24 | 65 | 35 | 6 | 3 | 3 | 2 | 0 | 0 |
| 3 相手の気持ちを考えた言葉遣いをすることができる。 | 42 | 44 | 12 | 15 | 0 | 0 | 42 | 40 | 61 | 59 | 85 | 80 | 12 | 12 | 24 | 23 | 15 | 20 | 4 | 3 | 3 | 2 | 0 | 0 |
| 4 クラスや学校のために、よいことを進んでしている。 | 33 | 33 | 14 | 17 | 15 | 20 | 42 | 46 | 65 | 65 | 70 | 75 | 19 | 16 | 19 | 16 | 15 | 5 | 6 | 4 | 2 | 1 | 0 | 0 |

○9月の調査に引き続き「学校生活を楽しく送ることができる」（項目1）は、児童も保護者の皆さんも教職員も「できている」ということで、評価が高いです。9月の調査よりもさらに数値が上がりました。学校生活の中では様々なことがあります。各御家庭で前向きな声掛けをして送り出してくださっていることに感謝しています。また、自ら楽しみを見つけて過ごしている子供たちの姿を今後も大切にしていきたいと思えます。

⇒ 項目2「進んで挨拶」

挨拶の意義をみんなで考え、「自分から」「進んで」という点での挨拶向上に向けて、学年、委員会、生徒指導の中で挨拶運動を中心に取り組んでいます。児童がもっている、挨拶は中小の宝のひとつである、という意識が、ひとりひとりの取り組みに表れてくることを期待しています。

⇒ 項目3「言葉遣い」

よいクラス、よい学校、よい家庭、よい社会を作っていくための、人との関係の持ち方、心のあり方の問題として、年間を通じて、根気強く指導を進めていきます。もちろん、よい表れは認め、広めていきます。御家庭でも、言葉遣いが気になったときは、「〇〇という言葉はどう思う？」とお子さんに投げ掛けて、言葉について話し合う時間を大切にしましょう。

| かんがえを深め学び続ける子 | よくできている | | | | | | だいたいできている | | | | | | あまりできていない | | | | | | できていない | | | | | |
|--|---------|----|-----|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-----|----|--------|----|-----|---|-----|---|
| | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | |
| | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② |
| 5家庭学習に、10分×学年（1～3年生は30分）、取り組むことができる。 | 52 | 54 | 25 | 22 | 10 | 10 | 25 | 25 | 40 | 47 | 75 | 70 | 15 | 13 | 27 | 23 | 15 | 20 | 8 | 8 | 6 | 7 | 0 | 0 |
| 6先生の話や友達の発表をしっかりと聞くことができる。 | 53 | 55 | 17 | 19 | 5 | 10 | 34 | 35 | 58 | 61 | 70 | 70 | 9 | 9 | 20 | 17 | 25 | 20 | 4 | 2 | 2 | 2 | 0 | 0 |
| 7自ら進んで手を挙げて授業中に発表している。 | 30 | 35 | 15 | 12 | 0 | 5 | 31 | 27 | 39 | 44 | 70 | 60 | 22 | 24 | 33 | 36 | 30 | 35 | 17 | 15 | 10 | 5 | 0 | 0 |
| 8グループ学習では、友達に自分の考えを話したり、友達の考えをしっかりと聞いたりしている。 | 45 | 55 | 13 | 15 | 5 | 25 | 38 | 37 | 55 | 55 | 80 | 65 | 12 | 10 | 25 | 23 | 15 | 10 | 5 | 5 | 3 | 3 | 0 | 0 |

○「先生の話や友達の発表をしっかりと聞く」（項目6）と「グループ学習では、友達に考えを話したり、友達の考えをしっかりと聞いたりしている」（項目8）は、9月の調査よりも「できている」評価が高いです。今後も授業の中で、学びの第1歩である「聞く」を大切にしていきます。聞く力の向上が、自分の考えとの共通点、相違点の理解へ、また、上手な伝え方につながっていきます。これらの積み重ねが、今後「できていない」評価が高かった項目7「話すこと」「伝えること」に少しずつ成果として表れてきます。

⇒ 項目5「家庭学習の時間」

家庭学習については、お子さんと決めたルールで取り組ませることで意欲が持続します。「家庭学習の手引き」をHPにアップしていますので、御家庭でのルール作りの参考にしてください。

⇒ 項目7「進んで発表」

発言が苦手な児童の中には「間違えたら恥ずかしい」「自信がない」という意識もあります。何でも言い合える雰囲気のある学級作りを進めること、ペア、小グループでの学習などで自分の考えを伝える場を設定し、発言の機会を増やすとことで自信のなさ、恥ずかしさを解消しているところです。今年度は、まだまだ、グループ学習や発表場面などに制限を加えながらの生活ではありますが、予防対策や授業の工夫をしながら、見方、考え方、伝え方を指導し、自分の発表に生かせるようにします。

| わたしもあなたも健康な子 | よくできている | | | | | | だいたいできている | | | | | | あまりできていない | | | | | | できていない | | | | | |
|------------------------------------|---------|----|-----|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-----|----|-----------|----|-----|----|-----|----|--------|---|-----|---|-----|---|
| | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | |
| | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② |
| 9安全に登下校している。 | 75 | 80 | 47 | 46 | 15 | 15 | 18 | 14 | 47 | 50 | 80 | 80 | 4 | 4 | 3 | 3 | 5 | 5 | 3 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 10栄養のこと、食べる量など、自分の体のことを考えながら食べている。 | 47 | 50 | 16 | 16 | 0 | 25 | 31 | 35 | 44 | 50 | 80 | 60 | 17 | 11 | 31 | 30 | 20 | 15 | 5 | 4 | 8 | 2 | 0 | 0 |
| 11進んで運動したり、外で遊んだりしている。 | 55 | 54 | 32 | 34 | 25 | 35 | 24 | 25 | 37 | 35 | 65 | 65 | 15 | 15 | 25 | 27 | 10 | 0 | 6 | 5 | 5 | 5 | 0 | 0 |
| がんばりがきき、ねばり強い子 | よくできている | | | | | | だいたいできている | | | | | | あまりできていない | | | | | | できていない | | | | | |
| | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | | 児童 | | 保護者 | | 教職員 | |
| | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② |
| 12自分を振り返り、よりよい方法を考えて行動している。 | 44 | 40 | 8 | 9 | 0 | 5 | 37 | 43 | 47 | 51 | 75 | 70 | 13 | 18 | 38 | 38 | 25 | 25 | 6 | 4 | 6 | 3 | 0 | 0 |

○9月に引き続き「安全に登下校」（項目9）は「できている」評価が高かったです。数値も上がっています。日々の御家庭での言葉掛け、地域の皆さんの見守りに感謝しています。しかし、事故やけがにつながりそうな歩行の仕方や自転車の乗り方については、なくなってはいません。評価の数値が上がっているとは言え、今後も、「自分の命は自分で守る」指導を続けていきたいと思えます。

○「自分を振り返り、よりよい方法を考えて行動」（項目12）は児童と教職員の「できている」評価が高かったです。自らの学習を見つめさせる（見つめる力をつける）授業をすることで、子供たちに必要な「主体的に学習に取り組む態度」を育てるとともに、キャリア教育で付けたい自己理解・自己管理能力＝見つめる力を高めていきます。

⇒ 項目9「安全に登下校」

「できている」評価が高いので、今後も安全に登下校をしてほしいと思えます。冬の時期は、日暮れも早いので、暗くなってからも遊んでいる、家に着いていないということがないように、声掛けをしていきたいと思えます。登下校での安全な歩行については、学級指導などで機会を捉えて指導していきます。また、不審者対応、災害時対応等についても、引き続き繰り返し指導していきます。御家庭でも、通学路の歩き方、自転車の乗り方、災害時の行動等について、お子さんと話し、自分の命を守ることに意識を高めていきましょう。

⇒ 項目10「食事」

食に関する指導は、給食の時間等を利用して行っていきます。御家庭でも、学校から配付される給食だよりや保健だより等を参考にしながら、お子さんと、食生活と自分の体について話し合ってみてください。

⇒ 項目11「進んで運動」

後期は、中川小体育の日やラン・ラン・ランニングなどに向けて、環境や取り組み方を工夫して運動の時間を設定してきました。今後も活動の仕方に制約がある場面もあるかと思いますが、進んで運動ができる環境を工夫していきたいと思えます。

⇒ 項目12「自分を振り返り」

前期同様、主体的に学習に取り組む態度、自己理解・自己管理能力の向上につなげる指導を続けていきます。活動の前には、めあてを設定し、活動中または活動後に自らの学習状況やキャリア形成を見通したり、キャリアパスポートなどを用いて振り返ったりします。授業でも見通しをもたせたり、振り返りの時間を設定したりして、どんなことをするのかを知り、自分で学習を振り返ることを繰り返し行っていきます。未来に、将来に生きる力として育てていきます。